

## 数字で見る投資信託

	項 目	統計値等
1	公募投信の純資産総額 (2016年11月末) 総合計 (公募投信全体) 株式投信 公社債投信	93兆1,105億円 (6,063本) 80兆8,035億円 (5,942本) 12兆3,070億円 (121本)
2	公募投信の純資産総額の過去最高 (2015年5月末)	102兆4,574億円
3	公募株式投信の純資産総額の過去最高 (2015年5月末)	84兆4,784億円
4	公募投信への年間純資金流入額	・過去最長となる12年連続の純資金流入 (2004年～2015年) ・2015年の年間純資金流入額 12兆6,289億円 ・年間平均純資金流入額 6兆7,220億円 (2004年～2015年) ・過去最大の年間純資金流入額 14兆3,283億円 (2007年)
5	公募株式投信への年間純資金流入額	・過去最長となる18年連続の純資金流入 (1998年～2015年) ・2015年の年間純資金流入額 13兆196億円 ・年間平均純資金流入額 5兆4,072億円 (1998年～2015年) ・過去最大の年間純資金流入額 14兆6,231億円 (2007年)
6	E T Fの純資産総額 (2016年11月末)	19兆3,336億円 (155本) ※これまでの過去最高 18兆1,233億円 (2016年10月)
7	M R Fの純資産総額 (2016年11月末)	11兆3,831億円
8	ファンド・オブ・ファンズの純資産総額 (2016年11月末)	24兆749億円 (株式投信に占める比率29.8%)
9	毎月決算型ファンドの純資産総額 (2016年11月末)	33兆6,275億円 (株式投信に占める比率41.6%) 統計を開始した2010年3月以降のピークは2011年8月67.5%
10	公募株式投信の純資産総額に占める銀行等の販売シェア (2016年11月末)	34.6% (過去最高:2009年2月末53.0%) E T Fを除いた比率45.5%
11	公募株式投信のうち外貨建て純資産総額の占める割合 (2016年11月末)	35.0% (過去最高:2009年10月末57.6%) E T Fを除いた比率45.9%
12	公募投信のうち外貨建て純資産総額 (通貨別) ランキング (2016年11月末) ( ) は対前月末比	①米ドル 17兆4,953億円 (9,358億円) ②豪ドル 2兆8,446億円 (1,314億円) ③ユーロ 2兆1,429億円 (128億円) (参考) ブラジルリアル 5,820億円 (4億円)
13	公募株式投信における国内株式への投資比率 (2016年11月末)	32.4% (国内株式への投資額26兆2,078億円)
14	私募投信の純資産総額 (2016年11月末)	73兆2,530億円 (4,786本) ※これまでの過去最高 71兆7,243億円 (2016年10月)
15	公募REITの純資産総額 (2016年10月末)	8兆1,415億円 (56本) ※純資産総額は過去最高
16	個人金融資産における投信の割合 (2016年6月末)	5.0% (速報ベース) 日本銀行の資金循環統計より
17	NISA口座の開設・利用状況 (2016年6月末) 金融庁の公表統計より  NISA積立買付契約の開設状況 (2016年10月末) 日本証券業協会の統計より (主要証券会社10社対象)	・口座数 1,029万6,622口座 ・買付総額 8兆3,762億円 ・うち投資信託買付額 (除くETF・REIT) 5兆1,700億円 ・ジュニアNISA口座数 13万8,672口座 ・口座数 39万7,868口座 (主要証券会社10社に含める割合7.8%) ・買付総額 2,869億円 (主要証券会社10社に含める割合6.3%)
18	確定拠出年金の運用資産残高 (2015年3月末) 企業年金連合会の統計より 確定拠出年金の加入者数 (2015年3月末) 厚生労働省の統計より	・資産総額 9兆532億円 (うち投資信託等4兆1,656億円) ・企業型年金加入者数 548万人 ・個人型年金加入者数 25万人
19	投資一任契約資産におけるラップ口座の契約金額 (2016年9月末) 日本投資顧問業協会の統計より	・契約金額 5兆8,444億円 ・1契約当たり平均額 1,119万円 (上記統計を基にした推計値)
20	外国投信 (公募、国内投資者分) の純資産総額 (2016年10月末)	5兆61億円 (995本) 日本証券業協会の統計より
21	世界の投資信託の残高 (2016年6月末) 米国の投資信託の残高 (2016年6月末) 国際投資信託協会の統計より	・39兆2,883億ドル ・18兆1,302億ドル